

モノづくりを企てよう。

Ver. 2.0

少数精鋭
起業支援プログラム



日本で唯一の生産工学部

日本大学生産工学部

1 目的：在学中に本気で起業を目指す

日本大学生産工学部から学生起業家を輩出することを目指します。
起業したい学生を本気で支援するプログラムです。

2 特徴：一貫したサポートを提供

- ①基礎的指導から事業プランや資金調達^(注1)まで一貫したサポートを提供します。
- ②経営コンサルタント1人^(注2)に対して学生は5組^(注3)まで。マンツーマンに近い形式。
- ③学内の教授陣から専門分野のサポートが受けられます。
- ④学内のプロジェクトルームに専用デスクを用意します。
- ⑤学内で資金調達コンペティションを実施します。
- ⑥起業することが目的ですので、単位の認定は伴いません。

(注1) 借入金等の返済が必要な資金の受け入れは行わないものとします。

(注2) 全体を統括するインキュベーションマネージャと技術的側面から支援するテクニカルアドバイザーです。経営コンサルタントは、創業支援の経験が豊富な外部の経営コンサルタントです。

(注3) 1組3人までとします。

3 実施スケジュール：個別伴奏型支援で手厚く

1年目の前半は事業コンセプトを固めるために手厚く指導していく方式をとり、後半は参加学生の状況に合わせて個別伴奏型支援の形式で進めます。2年目以降の学生も継続的に相談支援が受けられるようにして、起業まで継続してサポートする体制を用意しています。

実施スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年目	募集	選抜	ガイダンス										
			起業基礎 自主学習		起業基礎講座				起業実践講座				
			起業課題相談支援① <集合型対面相談(ゼミ)>				起業課題相談支援② <集合型対面相談(ゼミ)>						
			集中検討 合宿			個別相談支援 <オンライン相談>							
								中間 報告			最終成果報告 資金調達コンペティション		
2年目以降			起業進捗相談支援 <集合型対面相談(ゼミ)>									進捗 発表	

4 カリキュラム：9種類のカリキュラムを用意

起業支援プログラムでは、在学中の起業に向けて一貫したサポートを提供するために1年目に9種類のカリキュラムを用意しています。また、2年目以降も継続して個別相談にて指導を受けることができます。

カリキュラム一覧

	カリキュラム	内容
1 年 目	ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> 顔合わせ 1年間の実施スケジュールや推進方法について説明します
	起業基礎 自主学習	<ul style="list-style-type: none"> 起業に関する最低限の基礎知識を書籍や動画で自習します 学習した内容を発表します
	起業基礎講座	<ul style="list-style-type: none"> 事業コンセプトを理解・検討するための基礎知識について、起業テーマ別に指導します
	起業実践講座	<ul style="list-style-type: none"> 学生の状態に合わせて必要と思われる実践知識のミニ講義をします 起業テーマや検討状況に応じて、専門家を招聘します
	起業課題 相談支援①② ＜集合型対面相談＞ (ゼミ)	<ul style="list-style-type: none"> 個々の進捗を確認し課題を洗い出し、指導します 個々の事情に合わせた宿題を課します 相談支援①（前期）は、主に事業コンセプト作りに主眼を置きます 相談支援②（後期）は、主に事業計画書とプロトタイプ製作に主眼を置きます
	集中検討合宿	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休暇前に2日程度の集中検討合宿を実施します 集中的に検討できる環境を作り、仲間意識を醸成します
	個別相談支援 ＜オンライン相談＞	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じてテクニカルアドバイザーも交えて、具体的な課題に対する相談指導を実施します
	中間報告	<ul style="list-style-type: none"> 前期の成果（事業コンセプトなど）について発表します 後期に向けて、協力して欲しいことなどを公表します
	最終成果報告 兼 学内資金調達 コンペティション	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の成果を発表します 発表は審査され、評価に応じて起業・事業化資金を提供します 外部の審査員も招聘し、第三者の目線も加えて評価します
2 年 目 以 降	起業課題 相談支援 ＜集合型対面相談＞	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き相談支援にて指導を受けることができます オンラインにて指導を受けることもできます
	成果発表	<ul style="list-style-type: none"> OB/OGが参画して、起業後の状況を最終成果発表会のエキシビションとして報告します

5 エントリーについて

- ① 選抜試験を実施します。
簡易創業計画書の内容と起業意欲により書類と面談にて審査・選抜します。
(詳細は別途公開します)
- ② エントリー可能な学年は、学部1年生、学部3年生、修士1年生とします。
学部1年生は「入学時の熱い思いを実現するための起業支援」を目的とします。
学部3年生は「4BE修了生の起業支援」を目的とします。
修士1年生は「専門知識が豊富な大学院生の起業支援」を目的とします。
- ③ エントリーに際して簡易創業計画書の提出を求めます。
(詳細は別途公開します)

6 Q & A

- ① Q: 経営学の勉強をしたことがありませんが申込みできますか。
A: 申込の条件として、経営学の知識の有無は問いません。ただし、起業したい強い想いとそのため経営に関する知識を身につけたい強い意欲があることが求められます。
- ② Q: 4BEとの併願は可能ですか。
A: 4BEとの併願は可能です。
- ③ Q: 学費以外の費用はかかりますか。
A: 学費の追加はありません。ただし、活動中に実費で費用が発生することはあります。
- ④ Q: 単位認定はありますか。
A: 単位認定はありません。起業に向けて事業プランを楽しみながら集中して考え、実際に起業するコースです。

日本大学 生産工学部

〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1 津田沼キャンパス

TEL: 047-474-2271 (就職指導課), FAX: 047-479-2432 (代表) <https://www.cit.nihon-u.ac.jp/>

